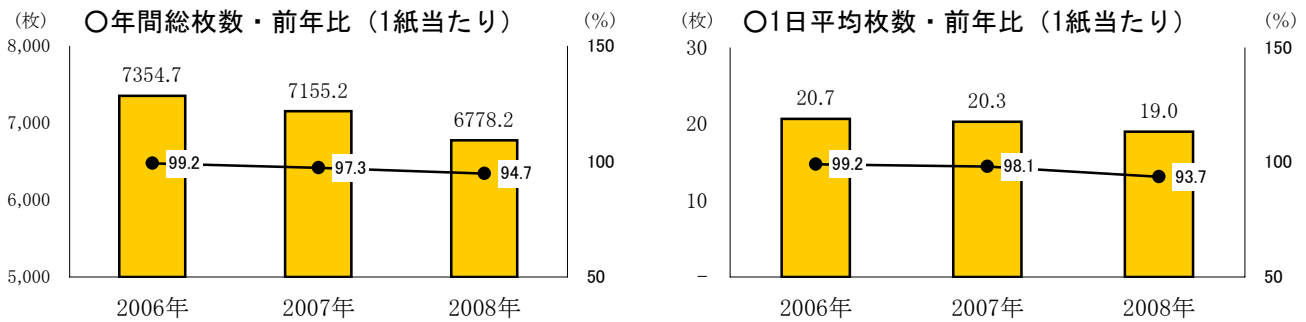


## II. 全体概要

### 1-1 年間折込配布総枚数

- 近畿圏における2008年の折込広告出稿量は、年間1紙当たり6,778.2枚、前年比は94.7%であり、3年連続で減少となった。1日平均枚数（年間総枚数÷年間折込可能日）は07年から1.3枚減少し19.0枚であった。08年の折込可能日は年間356日（一部地域除く）で、本年はうるう年、また前年は選挙速報の特配で折込可能日が少なかったこともあり、前年より4日多かったものの、総枚数で-5.3ポイントと減少、1日平均枚数でみると-6.3ポイントとさらに減少の幅が大きい。なお年間総枚数が7,000枚台を割ったのは03年以来となる。北京五輪というビッグイベントがあったものの、前年から続くサブプライムローンに端を発した金融危機で、原油価格高騰、世界同時株安、円高、上場企業の破綻などの問題が相次ぎ、景気は減退。原油高は「用紙」値上げなどに影響を及ぼし、折込も年間を通じて低調な推移となった。
- 2008年の日本の総広告費（電通発表）は6兆6,926億円、前年比は95.3%と5年ぶりに減少、マスコミ4媒体広告費は4年連続で減少となった。プロモーションメディア広告費は2兆6,272億円（前年比94.2%）で5年ぶりに減少、うち折込広告は6,156億円、前年比は94.0%と2年連続で減少となった。なお、衛星メディア関連広告費676億円（前年比112.1%）、インターネット広告費（媒体費+広告制作費）6,983億円（前年比116.3%）の2媒体は伸長にやや鈍化はみられたものの、増加傾向が続いている。



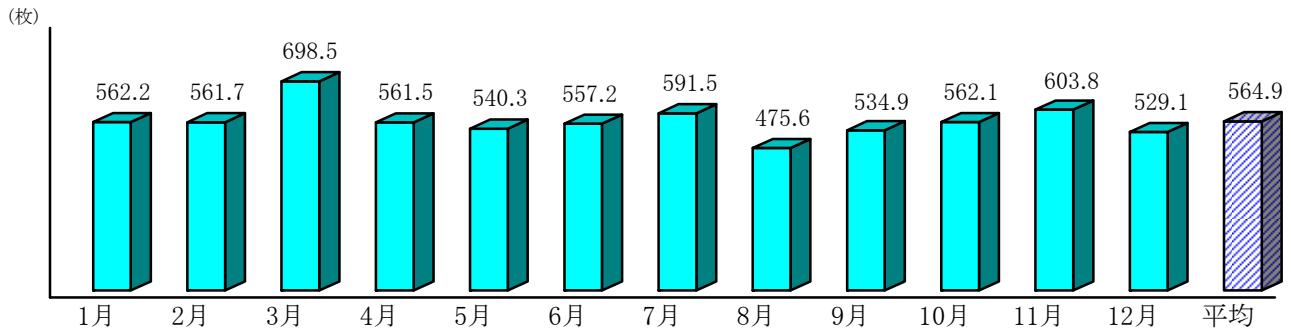
※1紙（販売店）当たり枚数=1軒の家庭に配布される折込広告の枚数を指す。

### 1-2 月別折込配布枚数

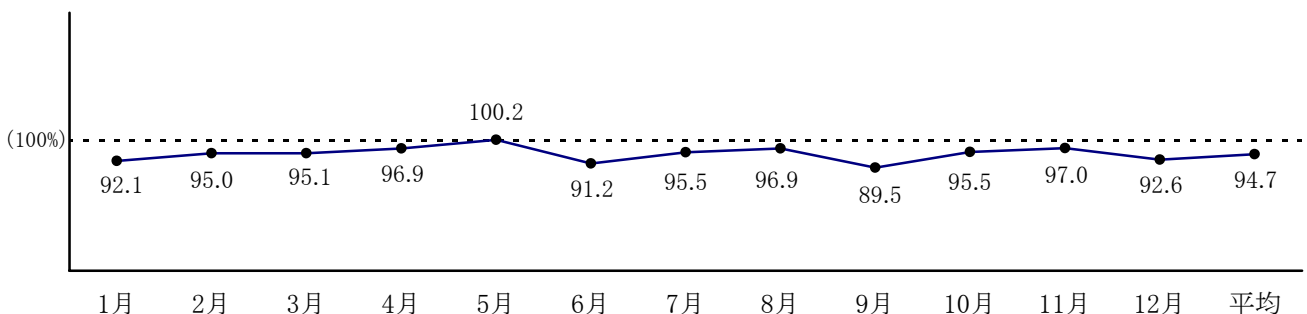
- 年間で前年を上回った月は5月の1回のみ（+0.2ポイントの微増）で、大半の月が低調であり、年間平均では減少となった。8月に北京五輪開催というプラス要因があったものの、年間を通じて低調な出稿状況となった。配布枚数は8月がボトム、前年同月比では9月が-10.5%と最も減少している。金融危機による不況、それらが波及して年末にかけて不振企業の「派遣切り」も問題となり、これら景気後退感・社会不安が消費マインド面でのマイナス要因となった。また原油高による「用紙」値上げも、出稿量やサイズに大きな影響を及ぼしたといえる。

#### ○1紙当たり配布枚数

配布枚数

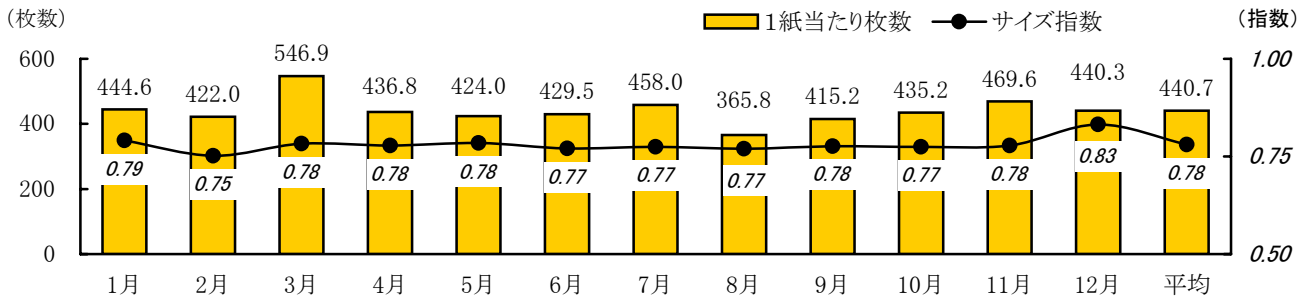


#### 前年同月比



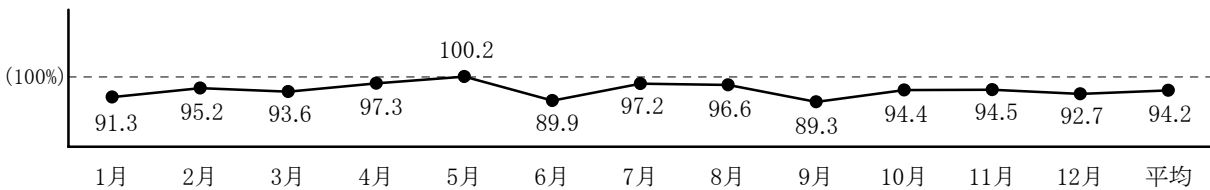
## OB3サイズ換算枚数

全ての折込広告をB3サイズとして換算した場合（例：B4＝0.5枚）の総枚数は年間平均で440.7枚、前年比－5.8%と単純枚数換算（－5.3%）を0.5ポイント下回った。3年連続で枚数減少、サイズ縮小化傾向となっている。  
 なお、サイズ指数が最も高い（配布されたチラシの平均サイズが最も大きい）月は例年どおり12月であった。



※サイズ指数=B3サイズ換算枚数/総枚数

## 前年同月比



## 2008 CALENDER

△: 新聞休刊日又は折込不可日 □: 祝日

1月度折込曜日数							2月度折込曜日数							3月度折込曜日数						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
...	...	1	2	3	4	5	...	...	...	...	...	1	2	...	...	...	...	...	...	1
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9	2	3	4	5	6	7	8
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16	9	10	11	12	13	14	15
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23	16	17	18	19	20	21	22
27	28	29	30	31	...	...	24	25	26	27	28	29	...	23	24	25	26	27	28	29
...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	30	31	...	...	...	...	...
合計	30						合計	28						合計	31					
(日祝日-6日)							(日祝日-5日)							(日祝日-6日)						

4月度折込曜日数							5月度折込曜日数							6月度折込曜日数						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
...	...	1	2	3	4	5	...	...	...	...	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7
6	7	8	9	10	11	12	4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14
13	14	15	16	17	18	19	11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21
20	21	22	23	24	25	26	18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28
27	28	29	30	...	...	...	25	26	27	28	29	30	31	29	30	...	...	...	...	...
...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
合計	29						合計	30						合計	29					
(日祝日-5日)							(日祝日-7日)							(日祝日-5日)						

7月度折込曜日数							8月度折込曜日数							9月度折込曜日数						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
...	...	1	2	3	4	5	...	...	...	...	...	1	2	...	1	2	3	4	5	6
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27
27	28	29	30	31	...	...	24	25	26	27	28	29	30	28	29	30	...	...	...	...
...	...	...	...	...	...	...	31	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
合計	30						合計	31						合計	29					
(日祝日-5日)							(日祝日-5日)							(日祝日-6日)						

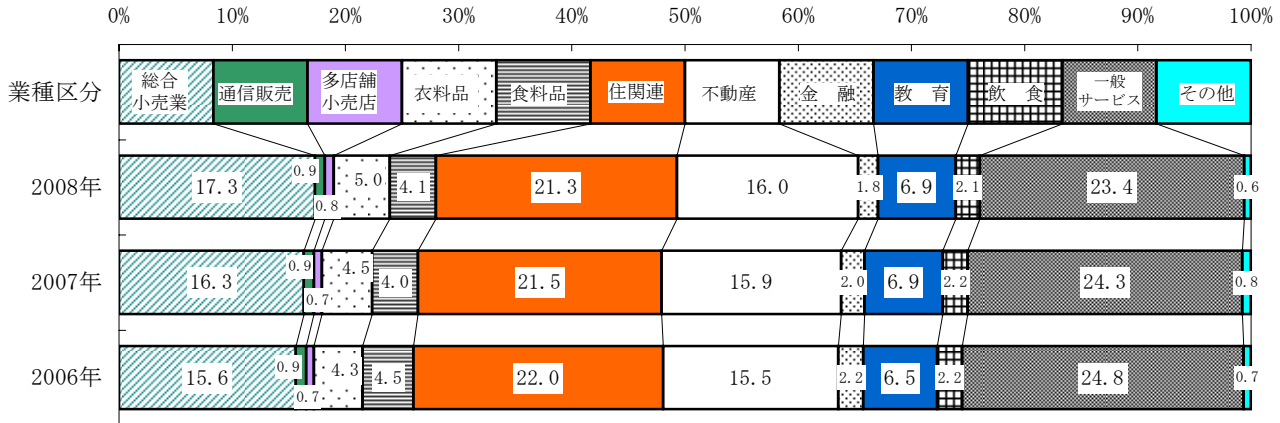
  

10月度折込曜日数							11月度折込曜日数							12月度折込曜日数						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
...	...	...	1	2	3	4	...	...	...	...	...	...	1	...	1	2	3	4	5	6
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8	7	8	9	10	11	12	13
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15	14	15	16	17	18	19	20
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22	21	22	23	24	25	26	27
26	27	28	29	30	31	...	23	24	25	26	27	28	29	28	29	30	31	...	...	...
...	...	...	...	...	...	...	30	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
合計	30						合計	29						合計	30					
(日祝日-5日)							(日祝日-7日)							(日祝日-5日)						

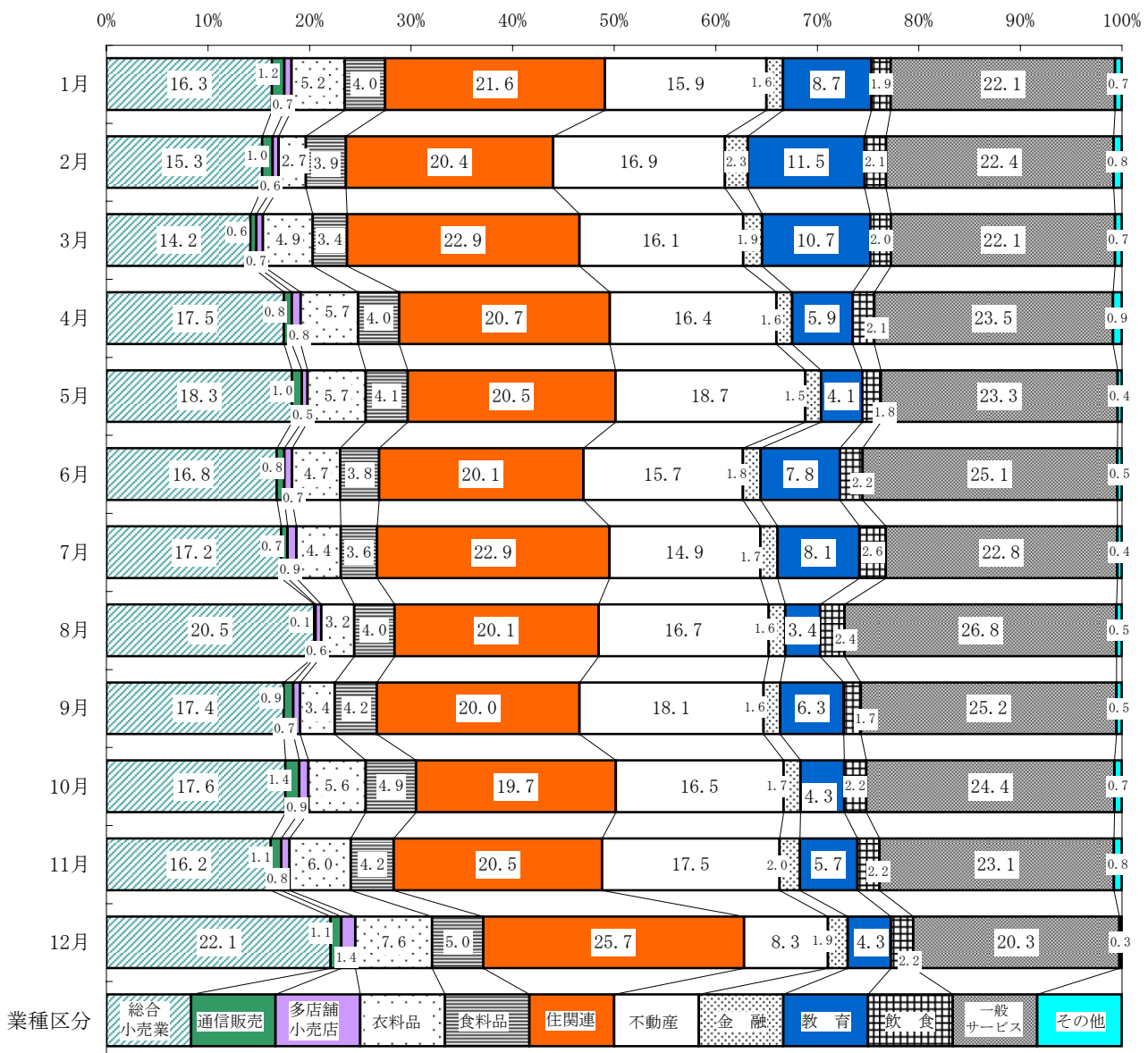
## 2. 業種構成（中分類）

「一般サービス」が構成比23.4%で5年連続最多となったが、比率自体は-0.9ポイントと2年連続で減少している。このほか「住関連」、「金融」、「飲食」、「その他」もややポイントを落としている。一方、「総合小売業」は+1.0ポイント、「衣料品」は+0.5ポイントで、それぞれ構成比を伸ばしている。「多店舗小売店」、「食料品」、「不動産」もわずかながら伸長した。

### ○年間構成比

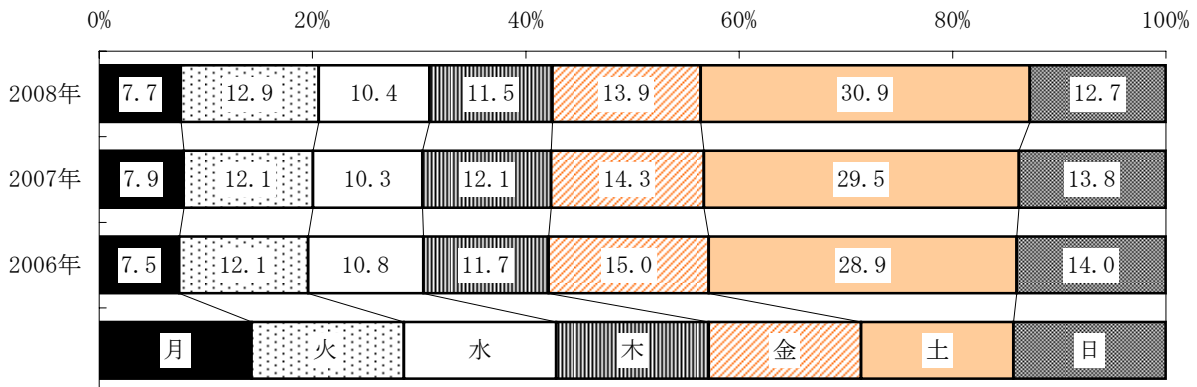


### ○月別構成比



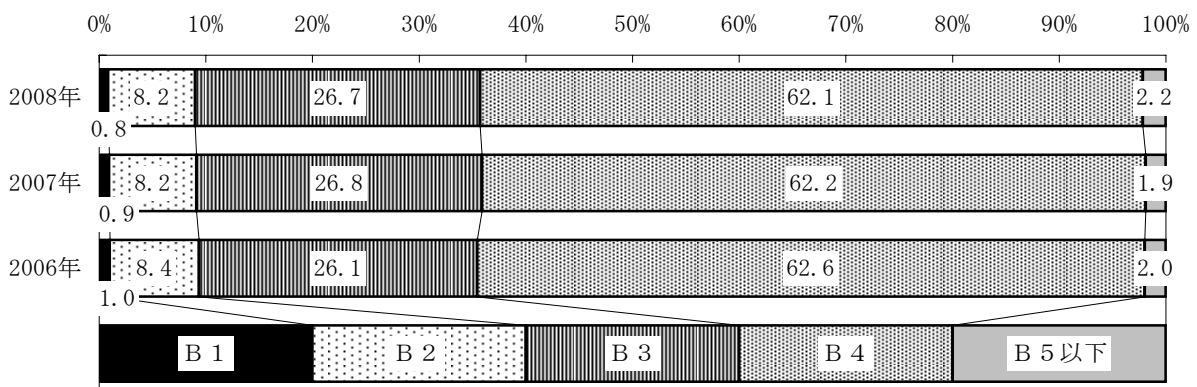
### 3. 曜日構成

「土曜日」(30.9%)の最多は変わらず、前年に引き続き増加(+1.4ポイント)となった。  
 「火曜日」は元旦を含めた祝祭日(振替休日含む)が5回と多かったため、+0.8ポイントと増加。  
 そのほか「水曜日」も+0.1ポイントとわずかに増加、「日曜日」(-1.1ポイント)、「木曜日」  
 (-0.6ポイント)、「金曜日」(-0.4ポイント)、「月曜日」(-0.2ポイント)は減少となった。



### 4. サイズ構成

最多の「B4」は-0.1ポイントと微減したものの全体の6割強を占め、安定した構成比を維持している。  
 「B1」、「B3」もともに-0.1ポイントと微減し、ここ数年減少傾向であった「B5以下」が本年は  
 +0.3ポイントと増加。  
 本年も「B4」、「B3」サイズへの集中度は高いが、前年に比べサイズはやや縮小傾向となった。



### 5. カラー構成

ここ数年同様「3色以上」が増加(+0.3ポイント)した。  
 これにより「1色」が-0.3ポイントと減少し、折込のフルカラー化はさらに進んだといえるが、伸びは  
 若干鈍化している。

